

## 2. 基本方針

香芝市民図書館は、生涯学習の中核施設として、「本との出会い・人との出会い」を大切に、「地域に根ざした誰もが利用しやすい市民から親しまれる図書館」、「市民の暮らしやまちづくり・地域の課題解決に役立つ図書館」を目指し、サービスの充実に取り組んでまいります。

### 1. 地域の情報センター機能の充実

市民の主体的な学習への支援や、多様な読書要求に対応するため、計画的な資料の収集・更新・整備を行うほか、図書館間の相互協力を図り、必要な情報を的確に提供する。また、参考図書や地域資料（郷土・行政資料）を収集整理し、レファレンスや読書相談の充実に努める。

### 2. 子ども読書活動の推進

おはなし会などの各種事業の実施や、移動図書館車(ぶつくる号)による巡回文庫の充実、団体貸出の促進に努め、子どもの読書活動推進に積極的に取り組む。また、保育所・幼稚園・学校等の関係機関との連携を深めるとともに、子どもと本をつなぐボランティアの育成や活動支援など、市民との連携・協力を進め、子どもを取り巻く読書環境の充実に努めていく。

### 3. 市民の図書館利用の促進

各種講座や展示コーナーなど、利用促進に向けた事業の展開を進める。広報誌やホームページなどを通じて、図書館の事業や資料などの情報を積極的に発信し、図書館利用の拡大に努める。また、高齢や心身の障害等で来館が困難な方に向けて、郵送サービスを実施する。